

土木



建設部 道路課
調整・企画管理班
技師 竹村 蒼也

経歴：採用7年目

- R 2年 建設部 道路課
調整・企画管理班
- H29年 由利地域振興局 建設部
企画・建設課
河川・道路建設班
- H28年 北秋田地域振興局 建設部
企画調査課 企画調査第一班
- H26年 入庁
北秋田地域振興局 建設部
工務課 工務第二班

ある日のスケジュール

- 8:20 出勤
- 8:30 朝礼、メールチェック、
国や県他部署からの依頼への
対応
- 10:30 地域振興局・道路設計コンサル
タントと道路の新規事業に
関する打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 メールチェック
- 14:00 東北地方整備局と高速道路の
事業管理に関する打合せ
- 16:30 本日の打合せ内容の
取りまとめ
打合せで対応が生じた案件
への対応
- 18:00 退庁
- 18:30 帰宅、夕飯
- 21:00 大学時代の同級生とzoomで
オンライン飲み

わたしの職場はこんなところですよ

道路課は、道路の企画・建設・維持管理に関する事業について、国や県議会をはじめ、県内に8つある出先機関（地域振興局）と調整しながら、計画や管理を行っています。メンバーは、技術職員17名と事務職員2名、非常勤職員1名、実務研修生1名の計21名となっています。

わたしは今、こんな仕事をしています

「調整・企画管理班」に所属し、高速道路や秋田県の骨格となるような幹線道路について、県内の道路ネットワークの計画策定や、事業の促進、また、建設に必要な予算をより確保していくため、国や国会議員の方へ直接出向き行う、要望活動など幅広く行っています。

これらの業務を進める上で、国土交通省や、東日本高速道路株式会社等をはじめとした関係機関と、全県的な調整を図りながら、日々業務に取り組んでいます。

秋田県のここが好き！

釣りや登山、スキーなどのアウトドアが好きなので、海も山も身近にあって、気軽に遊びに行ける環境があるのが、とても良いと思います。

土木職のやりがい(楽しさ)はここ！

土木職が扱うインフラ施設は、橋やトンネル、ダムなど様々な規模・種類があります。スケールの大きさもそうですし、自分が担当したものが、将来に渡ってずっと残っていくことは、とてもやりがいを感じます。

また、公共事業の流れとして、計画→調査→発注→工事とありますが、これら全ての課程に携われるのは公務員ならではのあり、その中で、様々な調査会社や、工事を受注する業者の方々と、広く触れ合う機会が持てるのも、魅力の一つだと思います。

オフは何をしていますか？

週末は、県庁バスケットボール部の練習に参加し、年に数回ある大会に向けて、仲間と共に汗を流しています。

また、社会人になって始めた釣りにハマリ、先輩に連れられ、県内のスポットへ行っては、釣りを楽しんでいます。

採用試験の準備は、どのようにしましたか？

まずは1次の教養、専門試験を突破するため、市販の参考書や、過去問を何回も解いて覚えました。

2次の面接試験については、親や友人にも面接シートを見てもらったり、面接の練習を行って、本番に望みました。

秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

自分が担当したトンネルや橋などのインフラ施設が将来に渡ってずっと残っていくのは、非常にやりがいを感じます。皆さんと一緒に働けることを、心待ちしています！